

中堅・中小にも裾野広がる

みんなで節電アクション! 広告企画



各部屋の温度計で細かくチェック

「そこで計画的な空調の使用抑制に取り掛かりました。当社はすでにデマンド監視装置を導入して、夏場の使用電力の半分近くを空調が占めることがわかった。」

「そこで計画的な空調の使用抑制に取り掛かりました。当社はすでにデマンド監視装置を導入して、夏場の使用電力の半分近くを空調が占めることがわかった。」

さまざまな工夫凝らし、自主的節電プラン遂行中!

製造業 新盛インダストリーズ

アイデア積み重ね無理ない節電を

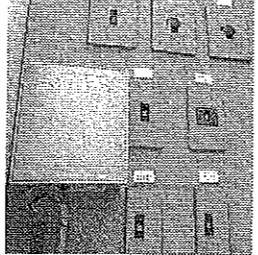
節電目標
15%

バーコードプリンターなどの製造販売を手がける新盛インダストリーズ。東京・北区の4階建ての工場兼オフィスビルには約70人の社員が勤務する。

同社の節電の取り組みは早かった。震災直後の寒さの残る時期から空調を止め、政府から節電の数値目標が出るのを待たず、会社としての対応を検討し始めた。サマタイム導入やフロアごとの出動シフトなど様々な提案があったが、改めて前年の電気使用データを検証すると、夏場の使用電力の半分近くを空調が占めることがわかった。

入っていたので、そのシステムを活用しました」と総務部の比護真裕課長。同社の昨年のピーク時使用電力は131キロワット。そこから約15%削減した100キロワットを目標数値として設定した。毎日の電力の使用状況データはパソコンに送られ、目標値との比較も一目瞭然。そのデータを

全社員にメールで送ることで、節電意識を共有し、各人のアクションに結びつける仕組みだ。ビル内の各部屋には温度計が設置され、社員がこまめにチェックしている。「基本的に室温は28度に設定しています。が、全社員に小型の扇風機を支給したところ、29度くらいでも



左側の白い箱がデマンド監視装置

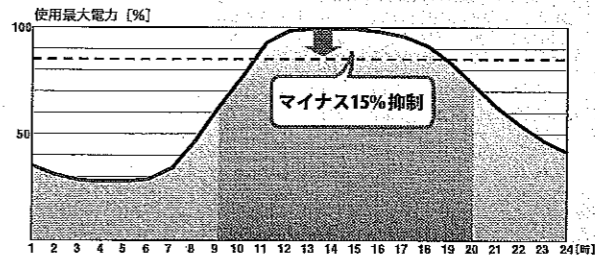
十分快適に作業できることもわかりました(同氏)。専用の扇風機は、自分で好きにオン・オフができるので体感温度の個人差も解消でき、好評だという。

室内照明は約半分を消灯、パソコンの省エネモードでの使用なども同時に実施。さらに社内用のブログでは節電の取り組みを細かくレポートし、社員から寄せられる節電アイデアも実行し、「各部署にあった給湯

節電の夏もいよいよ本番——。電力消費がピークを迎えやすくなるこの時期、節電対策に取り組む動きが大きな広がりを見せてきた。資源エネルギー庁が小口需要家向けにお願いしている「節電行動計画」の作成にも中堅・中小の企業・事業所団体が相次いで取り組み、思い思いの工夫を盛り込んだ節電アクションを実施している。政府が目標に掲げる「使用最大電力の15%抑制」実現に向けて頼もしく行動する「街角の節電現場」取材した。

本格的な夏を迎え、電力の需給バランスが予測を許さない状況だ。今ところ緊急事態には至っていないものの、もし計画停電などが実施されると、企業活動や国民生活に深刻な影響を及ぼすことが予想される。そうした事態は何としても避けなければならぬ。

政府の試算によると、この夏のピーク時における想定需要と供給力の差は、東京電力管内でマイナス10・3%。つまり計画停電を避けるには、電力消費を最低でも10%以上減らさなければならぬ。さらに余震や老朽火力発電所の供給リスクなどを加味すると、一定の余裕も見ておく必要がある。そこで打ち出されたのが「電力ピーク期間・時間帯(7~9月の平日9時から20時)における15%の節電目標」というわけだ(グラフ)。



ピーク時電力15%抑制へ 具体的な節電行動求める

な行動計画を自主的に策定してもらうもの。その取り組みを通して、節電に対する意識を高め、目標の達成につなげてもらうのが狙いだ。運用については①昨年度の電力使用状況を知る②そ

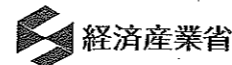
の1つが、契約電力500キロワット未満の小口需要家を対象とした「節電行動計画」である。

この節電行動計画は、商店や中小の事業所などの小口需要家に、この夏の節電目標や具体的な行動計画を作成③計画内容を政府の節電ポータルサイトに公表④節電行動の実行⑤達成状況のチェック—という流れになっている。

策定に際しては、資源エネルギー庁が実施する説明会やツールなどでアドバンスが受けられるほか、行動計画の節電サイトへの掲載を「承認する」と「節電宣言ステッカー」も配布される。このステッカーやポスターを会社の玄関や店頭に掲示することで、節電への取り組み姿勢を従業員や利用者アピールすることができ

節電行動計画の作成・公表・実施をお願いします。

経済産業省資源エネルギー庁では、電力需要の3分の1を占める小口需要家に対し、行動計画を自主的に策定・公表した上での節電実施をお願いしています。節電行動計画を節電ポータルサイトに公表していただいた皆さまには節電宣言ステッカー(右)を配布します。詳しくは下記URLへ。



●政府の節電ポータルサイト「節電.go.jp」
<http://www.setsuden.go.jp>

